



呉地域オープンカレッジネットワーク会議 「地域活性化研究」の選考結果について

呉地域オープンカレッジネットワーク会議^{※1}（以下OCNと表記）において、呉地域（呉市及び坂町）の活性化を考える研究活動「地域活性化研究」の募集を行い、OCNプロジェクト委員等による審査の結果、次のとおり助成事業を決定しましたので、お知らせします。

【選考結果】

採択件数：3件（詳細別紙）

【今後の予定】

令和4年3月上旬に研究報告会を開催する予定です。

（注）新型コロナウイルスの感染状況により、研究報告会を取り止め、ウェブで報告内容を公開する場合があります。

※1 呉地域オープンカレッジネットワーク会議

呉地域（呉市・坂町）の各高等教育機関が有する人材・情報・学生等のソフト資源及び土地・設備・施設などのハード資源を有効に活用し、地域との交流連携を通じて学術文化の振興・向上を図るとともに呉地域を一体化するまちづくりを進めることを目的として、平成12年5月18日に設立。

教員と学生を対象に、呉地域の活性化を考える研究活動に対し、必要な経費の一部を支援する「地域活性化研究」と、学生の自主的・独創的なプロジェクトを募集し、その実現に向けたチャレンジを支援する「学生の夢実現プロジェクト」を実施しています。

〈構成団体〉

呉市，坂町，海上保安大学校，近畿大学工学部，呉工業高等専門学校，
広島文化学園大学，広島工業大学，広島国際大学，広島大学，広島文化学園短期大学

呉地域オープンカレッジネットワーク会議 令和3年度地域活性化研究審査結果

【単位：円】

No.	事業名	助成金額	事業内容等
	高等教育機関名 学部・学科 申請者		
1	保育園における外国籍乳・幼児の保護者とのコミュニケーションツールの作成	300,000	外国人市民の増加に伴い、外国籍の乳幼児が増加していることから、保育園で保育士と外国籍の保護者の意思疎通を補助するツールの作成を行い、保育園に配布する。 配布するツールにより、コミュニケーションが容易になるとともに、外国籍の親を持つ子供の受入のハードルを下げ、外国籍の保護者の住みやすさの向上につなげる。
	呉工業高等専門学校 人文社会系分野 講師 小倉 亜紗美		
2	高齢者等避難時における安全・迅速な避難方法に関する研究	300,000	平成30年7月豪雨災害で甚大な被害を受けた呉市安浦町の中畑地区をモデル地区として、避難経路や避難方法定め、高齢者等の避難時における安全・迅速な避難体制を構築する。 また、独歩が困難な高齢者等を安全・迅速に避難させるための避難搬送機材の開発を行うとともに、学生と自治会が共同し、避難訓練を行う。
	広島国際大学 保健医療学部 講師 友安 陽子		
3	災害土砂を用いた補修・補強材料としての土砂モルタルの開発	300,000	平成30年7月豪雨災害では、土砂災害が多発し、大量の土砂が流出し、搬出された土砂は埋立処分されたが、運搬の手間やコスト、処分場の確保など、埋立処分以外の有効利用方法が必要である。 そのため、被災地で簡易的に製造して、補修・補強材料として利用できる、災害土砂を骨材として用いた土砂モルタルの開発を目指す。
	呉工業高等専門学校 環境都市工学分野 教授 堀口 至		